

色彩の基礎知識	履修年次	2	
	単位	2	
大串 由美子	配当期	前	
	授業方法	講義/ライブ	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>自然界や身のまわりにある色を例に、色のはたらきや役割について考えるとともに、色を分類・整理して表現するための色の表示方法を学ぶ。実際に絵の具と配色カードを用いたカラーワーク(演習)を行い、色相環やトーンマップの作成を通して色の成り立ちを体感する。色を見るために必要な光とその性質、色をとらえる眼のはたらき、さまざまな色を作り出す混色などを学ぶ。混色においては絵の具を用いてその原理を体感する。交通標識や案内サインなどの実例をもとに、「ユニバーサルカラーデザイン」についても解説する。また、色を効果的に意図したとおりに活用するために知っておくべき色彩心理、色の対比についても学び、配色カードを用いたカラーワーク(演習)を行う。授業外学習の指示・提出は manaba で行う。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・無数にある色を体系的にとらえる「ものさし」を修得し、色を的確に表現したり、色を識別する力を身につける。 ・色を扱う上で必要な色彩心理の基礎知識を修得し、意図した目的を誰にでも分かりやすく伝える配色ができる。 ・社会生活において用いる色や配色のはたらきを理解し、視覚コミュニケーションに対する見方や考え方を身につける。 			
成績評価の方法			
授業出席、授業外学習、提出課題、終了試験(レポートテスト)から評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション色のはたらき(第1日目)	8	色の見えやすさ(第2日目)
2	色の分類三属性・トーン(第1日目)	9	混色(第2日目)
3	色の成り立ち(第1日目)	10	色の心理効果(第3日目)
4	トーンの成り立ち(第1日目)	11	配色イメージ(第3日目)
5	トーンのイメージ(第1日目)	12	色の視覚効果(第3日目)
6	光と色照明と色の見え方(第2日目)	13	言葉による色表示(第3日目)
7	眼のしくみ(第2日目)	14	総復習・まとめ(第3日目)